

下水道機構の『新技術情報』 第82号

(財) 下水道新技術推進機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

「イカナゴのくぎ煮」ってご存知ですか？イカナゴという魚の幼魚を佃煮にしたもので、神戸では春の風物詩なのだそうです。今年も、神戸の友人お手製の『イカナゴのくぎ煮』が、一足早く春を届けてくれました♪もう春はすぐそこですね♪

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第82号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・2/21(木)に汚泥処理技術共同研究委員会を開催しました
- ・2/19(火)津波シミュレーションモデル利活用検討委員会を開催しました
- ・2/13(水)に管路技術共同研究委員会を開催しました

■機構の動き

- ・今週は、3/5(火)に水処理技術共同研究委員会を、3/7(木)に技術委員会を開催します

■Tea Break

- ・「しあわせ回廊 なら瑠璃絵」廻り (総務部 Yさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・まる子はお出かけ中のため、ゆいまーるはお休みします

■国からの情報

- ・3月1日付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション (最新の話です)

●2/21(木)に平成24年度第3回汚泥処理技術共同研究委員会を開催し、継続案件1件、終了案件3件について、審議が行われました。

(1)「鋼板製消化タンクに関する共同研究」(終了案件)は、(株)神鋼環境ソリューションと当機構の共同研究で、建設費、耐用年数、建設工期の短縮、外部放熱量などについての技術マニュアル記載内容について報告後、事前にいただいた査読意見について議論をしました。今年度、技術マニュアルとしてまとめる予定です。

(2)「トータルエネルギーシステムとしての汚泥減量化技術に関する共同研究」(終了案件)は、(株)神鋼環境ソリューションと当機構の共同研究で、汚泥の可溶化設備を導入した場合の効果や事業性効果、採算分岐点について報告後、事前にいただいた査読意見について議論をしました。今年度、技術マニュアルとしてまとめる予定です。

(3)「回転ドラム型濃縮機の性能に関する共同研究」(終了案件)は、(株)タクマと当機構の共同研究で、濃縮汚泥濃度制御、濃縮機サイズと配置、凝集剤の消化への影響について報告後、事前にいただいた査読意見について議論をしました。今年度、技術マニュアルとしてまとめる予定です。

(4)「補助燃料ゼロを目指した脱水・焼却システムに関する共同研究」(継続案件)は、脱水から焼却設備までを一体のシステムとして捉えて再構築し、安定自然焼却させることを目的とした岐阜市、メタウォーター(株)、月島機械(株)と当機構の共同研究で、技術の概要、実験準備のための設備更新工事を含めた研究スケジュールについて報告しました。技術資料として、平成25年度内にまとめる予定です。

●2/19日(火)に「平成24年度 第3回 津波シミュレーションモデル利活用検討委員会」を開催しました

沿岸部に位置する処理場やポンプ場を対象として津波シミュレーションを活用することで、効率的な耐津波対策の実施が可能になります。本委員会は、津波シミュレーションモデルを利活用する際の基本的な考え方や留意事項を取りまとめると共に、津波シミュレーションの利活用方法を明らかにする技術マニュアルの策定を目的としております。

第3回委員会では、津波解析における流出解析モデル(InfoWorks、MIKE、xpswmm)と、東北大学で開発されたTUNAMIモデルとの比較および、適用の留意点について審議され、ご了承を得ました。また、「津波シミュレーションモデル利活用マニュアル(案)」の最終取りまとめに向け、マニュアルの素案について議論されました。

次回委員会が3/28に予定されており、マニュアルの記載内容について最終確認いただく予定です。(ご質問、ご相談は研究第一部までお願いします。)

●2/13(水)に管路技術共同研究委員会を開催しました

当日は、『シールド切替型推進工法の技術に関する共同研究』の1件について議論が交わされました。本研究は、今回が1年3ヶ月間にわたる共同研究期間の最終審議でした。

今回の委員会では、前回の委員会で挙げられた研究の課題について整理した結果や、技術資料(案)の査読結果について、意見を交わしました。

共同研究の成果として、本工法が持つ特長を踏まえて、工法の選定手順および適用範囲を明確にし、設計・施工に関する必要事項をとりまとめる事ができました。今後は、今回の審議内容をふまえて、今年度中に技術資料のとりまとめを目指しております。

。○○。

。○。

◎3/5(火) 15:00~17:00 平成 24 年度第 2 回水処理技術共同研究委員会

◎3/7(木) 13:30~16:30 平成 24 年度第 3 回技術委員会

●3/12(火) 第 57 回 下水道新技術セミナー <東京会場>

※セミナー開催日前日まで参加申し込みを受け付けています！

参加お申し込みはこちら → http://www.jiwet.jp/school/school-02_057.htm

●3/13(水) 平成 24 年度第 3 回 下水道における ICT 活用のあり方に関する検討会

●3/13(水) 平成 24 年度 建設技術審査証明書交付式

●3/14(木) 第 313 回 技術サロン

※参加お申し込みはこちら → <http://www.jiwet.jp/school/school-07-313.htm>

●3/18(木) 平成 24 年度第 3 回 スtockマネジメント手法を踏まえた下水道長寿命化
計画策定に関する検討委員会

●3/19(火) 第 57 回 下水道新技術セミナー <大阪会場>

※参加お申し込みはこちら → http://www.jiwet.jp/school/school-02_057.htm

●3/22(金) 平成 24 年度第 2 回 リアルタイム雨水情報技術委員会

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●「しあわせ回廊 なら瑠璃絵」廻り (総務部 Yさんからの投稿です)

私は、「しあわせ回廊 なら瑠璃絵」に誘われ、何なのか見当もつかず、ネットで検索。平城遷都 1300 年祭のときより毎年開催されているイベントのようで、春日大社、興福寺、東大寺の三社寺を光の回廊でつなぐとあり、今年は 2 月 8 日から 14 日の一週間夜間開催さ

れている催しのようで、奈良の寺社の拝観に久しぶりに行ってまいりました。

新幹線で京都に行き、近鉄電車で目的まで、「しあわせ回廊 なら瑠璃絵」は夕方に到着できるように途中下車をしながら近鉄奈良に、興福寺からは三社寺を乗り降り自由の無料のシャトルバスが運行されており、ボランティアの方々が要所々に立っており、迷うことなく快適に廻られましたよ。

最初は、興福寺、五重塔を写真に収め、国宝館を拝観し、シャトルバで春日大社へ、本殿の吊り燈籠、若宮神社の石燈籠と灯が入り幻想的です。次は、東大寺へと移動、東大寺の大仏は拝観できませんでしたが、南大門がライトアップされた二体の仁王像は迫力が有

●3月12日に東京で、19日に大阪で「下水道新技術セミナー」を開催します

【下水道機構】

『下水道事業における情報通信技術（ICT）の活用と下水道ストックマネジメントの方向性』をテーマに、3月12日（火）13:00～16:50に東京都港区の発明会館で、翌週19日（火）13:00～16:50に大阪市西区の大阪科学技術センターで第57回下水道新技術セミナーを開催します。

今回のセミナーには、名古屋市副市長もなされた現中部大学の山田雅雄教授をお迎えし、「都市水システムの管理運営」について基調講演頂きます。また、国土交通省下水道部からは、下水道企画課の茨木課長補佐、下水道事業課の樽井環境調整係長のお二人をお迎えして、「下水道施設管理・改築事業等の効率化～ICT活用・PPPの取り組み」、「ストックマネジメントの方向性～ストックマネジメント手法を踏まえた長寿命化計画の策定」についてご講演頂きます。さらに、仙台市におけるICT活用事例の紹介や、当機構のICT、ストックマネジメントに関わる最新の調査研究の状況をご紹介します。

本セミナーは、土木学会の継続教育(CPD)プログラムにも認定されています。技術者の継続教育にも役立ちますので、地方公共団体や民間企業の下水道技術者の皆様をはじめ、多数のご参加をお待ちしています。ご参加は、当機構ホームページからお申込み頂けます（下記）。

http://www.jiwet.jp/school/school-02_057.htm

<再掲>

講演会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の講演会等について再掲します。参加申込等については、HP等をご確認ください。

■フォーラム「京都大学—清華大学環境技術共同研究・教育センターに期待するもの」の開催について【京都大学日中センター】

（3月10日開催）

okamoto.seiichiro.8s@kyoto-u.ac.jp

→2月22日掲載

■「老朽化した埋設カルバートの復旧に関する研究報告会」（既設および更生管きよの力学挙動と設計に関する技術資料の技術説明会）の開催について【地盤工学会】

（4月18日開催）

http://www.jiban.or.jp/index.php?option=com_content&view=article&id=1395&Itemid=78

→2月22日掲載

■研究集会「取付管の今日的課題」の開催について【NP021世紀水倶楽部】

（3月27日開催）

<http://www.21water.jp/j-sched.htm>

→2月8日開催

=====

【参考情報】

◆久留米で中央分離帯陥没 <2/23 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/fukuoka/news/20130222-0YT8T01572.htm>

◆液状化対策:瓦くずで防止 産業科技総合センターなど、年内実用化へ /愛知

<2/23 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/aichi/news/20130223ddlk23040086000c.html>

◆液状化対策工法示す アンケート結果も 佐原、小見川住民説明会 香取市 <2/24 千葉日報>

<http://www.chibanippo.co.jp/c/news/local/124485>

◆巨大地震 県が震度、液状化で独自詳細版 岡山 <2/25 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/okayama/news/20130224-0YT8T00892.htm>

◆仙台市職員に復旧経緯聞く 県下水道地震・津波委 高知 <2/27 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/kochi/news/20130226-0YT8T01388.htm>

◆ひたちなか市、防災マップ改訂 浸水予測や土砂警戒 <2/27 茨城新聞>

http://ibarakinews.jp/news/news.php?f_jun=13618816648866

◆都議会:代表質問 液状化予測、来月公表へ 避難所など下水道耐震、前倒し /東京 <2/27 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/tokyo/news/20130227ddlk13010206000c.html>

～ 以上、国からの下水道ホットインフォメーションより～

発行元：財団法人 下水道新技術推進機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20121130/>

○コラムの正解はこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20121130/seikai3.pdf>
